

広島大学学術情報リポジトリ

Hiroshima University Institutional Repository

| | |
|------------|---|
| Title | 現代宗教における古語の研究 : 神道の祝詞 |
| Author(s) | シーン ティン エベリン チア・, |
| Citation | 日本語・日本文化研修プログラム研修レポート集, 1992 : 103 - 112 |
| Issue Date | 1993-03-01 |
| DOI | |
| Self DOI | |
| URL | https://ir.lib.hiroshima-u.ac.jp/00039335 |
| Right | |
| Relation | |



現代宗教における古語の研究 - 神道の祝詞

シーラ・ティン・エバリン・チア

目次

1. 序
2. 祝詞の意味
3. 祝詞が収録される文献
4. 祝詞の構成
5. 祝詞の用語、語法
6. 現代の神道の儀式で使用される祝詞
7. 結婚式祝詞とその解説
8. 『神棚拝詞』とその解説
9. 祝詞に、まに神様に対する日本人の意識

3. 天照大御神 産土大神等の大前を
あまてらすおほみかみ うすつねおほみかみ におほ

拝み奉りて 恐み 恐み も白く
とらが せう おに かに ち

4. 大神等の広き厚き御恵も奉り
おほみかみ ひろ おつ みゆくみ かにしりなまつ

5. 高き尊き神教のまにまに 直き正しき
たか たふと ちとせいへ ちほ ちた

真心もらて 誠の道に達ふことほく
まごころ まこと みち ちか

7. 負ひ持つ業に励ましめ給ひ 家門高く 身健に
お も ねが ちか ちほ いへかたてのち ちせいか

9. 世のため人のために尽さしめ給へと 恐み 恐み も白す
よ ちと ちく ちほ おに かに ち

①この神棚に鎮ま、ておられる ②「掛りまくも」というのは前述
べたようにの祝詞である。③天照大御神は日本を創造された神様。産
土大神は日本各地の神様である。その神にちの前に恐れ多く、拝み申
し上げる。④大神等の広く厚いお恵みを忝くお思い申し上げ、⑤高く
尊い神様の教えのままに、素直で正しい真心で、⑥誠の道に背くこと
はく、⑦受けもつに仕事に励まして下さい。⑧家は一層栄えて体は
健かに、⑨世の為、人の為に尽させて下さい、と恐れ恐れながら申し
あげます。

内容もみよと、その拝詞は唱える人の自分の真心を神様に報告して、
「がんばりますよ！」という報告である。

9. 祝詞、または神様に対する日本人の意識

何人かの日本人に、「祝詞を聞いたら、どんな感じか」と問うと、
「おかし」「変」「おごそか」「わがらが」「はい」とか、
と質問すると、「おかし」「変」と答えて来ると、何故祝詞の意味がわ
かからないのかと問うと、「何故祝詞の意味がわからないのか」と問
うと、「もうそういふうちに決まってるから」と答える。何故日本
の宗教の中に互くから伝えられて来ている祝詞がわからなくな
るのか。そして、何故原語、古語で唱えられている祝詞がわから
ないのか。そして、現代語に直そうという意志は高いのか。その一
つの理由は、現代の日本人が言葉の力を信じていないこと、
現代の人もある程度その言葉にやむを得ない力を信じている。だから、

が病気の時や新しい会社も開設する時などに、宮司に適當な祝詞を書
 いはる。原語、古通
 語は日本書通の「中臣」の言葉である。以上は、
 神様の御心を、祝詞の言葉の力も持つ
 ている。私達は、この祝詞の御心を、
 化す。考へて、毎週の日曜に、日本社会では神道の勉強会
 え方が違ふ。毎週の日曜に、日本社会では神道の勉強会
 識が強い。毎週の日曜に、日本社会では神道の勉強会
 のよう。毎週の日曜に、日本社会では神道の勉強会
 もの。毎週の日曜に、日本社会では神道の勉強会
 いう。毎週の日曜に、日本社会では神道の勉強会
 解で、古語が、現代語に直しては、
 原語、古語が、現代語に直しては、
 だ。最後、キリスト教の中に祝詞に似ているものがある。それは賛美
 歌(Hymn)である。賛美歌は古英語、ドイツ語などが残っているが、
 祝詞のように全部古語で書いてあるのは、歌う人は意味が
 たいに分かり。賛美歌は祝詞と同じように神と交通する道具の
 互い言葉は祝詞のように重視しない。キリスト教の信者は別に原
 語、古語を、聖歌、バイブルの
 心と

参考文献

1. 『古事記祝詞』日本古典文字大系、岩波書店、昭和33年。
2. ジュリアン、エルベール、『神道-日本の源泉-神社』、神社本庁、
昭和四十五年六月一日発行。
3. 本居宣長、『本居宣長全集』、第七巻：歴朝詔詞解、筑摩書房。
4. 白石光邦、『祝詞の研究』、東京至文堂。
5. 『日本大百科全書』、小学館1987。
6. 『日本国語大辞典』、小学館昭和六十二年八月一日縮刷版。
7. 『岩波国語辞典』、岩波書店、1979年12月4日第3版。
8. 『Kenkyusha's New English-Japanese Dictionary』Kenkyusha Ltd, 1980 5th edition.

7月21日に八本松の東照宮の神官という景山達男氏に面談した。